

2026 年 4 月 10 日

リコーリース株式会社

〈コード番号：8566 東証プライム市場〉

「豊かな未来積立金」制度を活用した 2025 年度寄付実績について ～継続的・機動的な寄付により、社会課題解決に向けた活動を継続～

リコーリース株式会社（以下、当社）は、2022 年度から開始した「豊かな未来積立金」制度（以下、本制度）を活用し、2025 年度は合計 4,320 万円の寄付を行いましたので、お知らせいたします。

本制度は、決算期ごとに当期純利益の額から年間配当額を差し引いた額の 1%を積み立て、当社グループの経営理念・中長期ビジョン実現を目指した寄付や協賛、および地震や気候変動などを原因とする自然災害への支援を目的としております。決算期ごとに積み立てを行うことで、業績に左右されずに継続的かつ機動的な社会貢献活動を可能としています。なお、2026 年度以降も本制度を活用した寄付を継続してまいります。

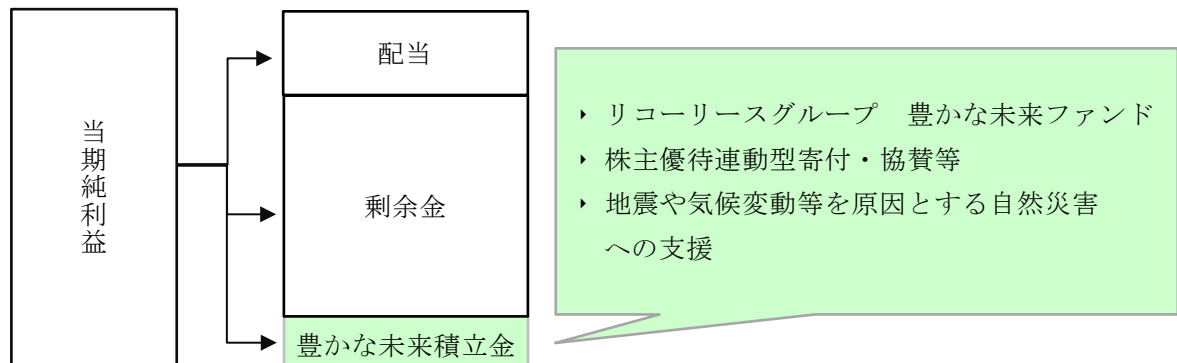
当社グループの経営理念に掲げる「豊かな未来」の実現には、次世代の幸せを見据えた企業経営が不可欠であると考えています。こうした考えのもと、単なる資金提供にとどまらず、社会課題の本質に向き合い、継続的な支援を行う仕組みづくりを重視してきました。

特に、子どもたちの健やかな成長を支えることは、将来世代への投資であると同時に、社会全体の持続可能性を高める重要な取り組みであるとの認識から、子どもの権利のパイオニアである公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと協働し、「リコーリースグループ 豊かな未来ファンド」を運営しています。

当社グループは今後も、「豊かな未来積立金」制度を通じて、社会とのつながりを大切にしながら、経営理念および中長期ビジョンの実現に資する社会貢献活動を通じて、持続可能な社会の実現に向け、企業として果たすべき責任を着実に果たしてまいります。

■制度概要

＜豊かな未来積立金制度イメージ＞



「豊かな未来積立金」制度の寄付の仕組み

リコーリースグループ 豊かな未来ファンド	公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンとのパートナーシップに基づく共同ファンドとして設立し、国内外の子ども支援を中心とした寄付活動を継続的かつ機動的に実施
株主優待連動型寄付・協賛等	株主優待の利用額に応じた寄付を実施するもので、団体の推薦や選定には当社の社員も携わり、株主や社員などのステークホルダーと連携して社会貢献につながる寄付を実施
地震や気候変動等を原因とする 自然災害への支援	自然災害に対する復興支援を目的に寄付を実施

■寄付先一覧（順不同）

「リコーリースグループ 豊かな未来ファンド」および「株主優待連動型寄付・協賛等」

寄付額：3,320 万円

公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン (リコーリースグループ 豊かな未来ファンド)
公益社団法人 国土緑化推進機構
公益財団法人 東京都農林水産振興財団

「地震や気候変動等を原因とする自然災害への支援」

寄付額：1,000 万円

令和7年8月6日から的大雨災害義援金
令和7年台風第12号災害義援金
令和7年台風第15号災害静岡県義援金
令和7年11月18日大分市佐賀関の大規模火災義援金
令和7年青森県東方沖地震義援金

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

リコーリース株式会社 経営企画部 TEL:050-1702-4203(直通) Email:ir@r-lease.co.jp